

## 記事:

- ・新しい年を迎えて
- ・シリーズ「グループ紹介」「惣菜工房ひとめぼれ」
- ・第15回西徳山いけいけフェスタを開催しました
- ・特集「私の戸田駅」いろいろな人に聞きました
- ・シリーズ「名所旧跡めぐり」戸田の昇仙峰
- ・種から育てた苗で花壇作り 花いっぱい運動
- ・お知らせ

## 会員募集中

あなたも「西徳山まちづくりの会」で一緒に活動しませんか。会では、常時会員を募集しています。

連絡先:  
(0834)63-3770  
(神本)まで

発行 西徳山まちづくりの会

## 戸田駅開設100周年記念特集号！！



第15回いけいけフェスタで「戸田駅開設100周年記念インタビュー」

## 新しい年を迎えて

西徳山まちづくりの会も今年で16年目を迎え、記念すべき「湯戸飛夜いけいけだより16号」をカラーでお届けできることを心から嬉しく思います。

昨年は戸田駅開設100年の記念すべき年でした。地域の皆さまと100年記念の要望書をJRに提出するとともに、いけいけフェスタの場で、戸田駅を育ててくださった方々に感謝の意を表させていただきました。

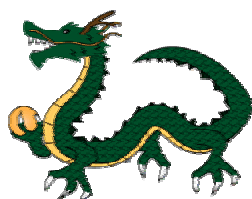
いまでは花いっぱいになった戸田駅。100歳を新たな出発として、今後も地域の人々を見守っていただきたいと思います。

国道2号線も4車線になり、西部道の駅建設のつち音も響いています。これからも住民主体のまちづくり活動を行政と協働しながら進めてまいります。

辰は天変地変を治めると言います。本年が平穏な1年でありますよう心から願っております。

(酒井昭子)

賀 正



シリーズ「グループ紹介」

## 「惣菜工房 ひとめぼれ」



今年7月、湯野の空き家を大家さんのご厚意でお借りし、自分たちで大改造して、9月に加工所を完成されたそうです。その陰には皆さんの心意気に感銘を受けたさまざまなの方々の協力や援助があったそうです。

11月からは、「とれたて市場ゆ～とぴや」に登録され、地元野菜・米等を使ったお惣菜を試験販売されています。夜市ごぼうなどを使った「ごぼむすころっけ」と地元の米を使った「おっ！やき」を主力商品に、四季折々の旬野菜をたっぷり使ったお惣菜を販売されているそうです。



安心安全・旬・四季を感じられるかあちゃんの味・生活様式に応じた量・お手頃価格にこだわった商品を作って販売したいと日夜試行錯誤されています。

「地元産の野菜を活用して、地産地消・旬産旬消を基本に展開し、地域の雇用を生み出し、ひいては周南市の目玉商品として発信し、地域の活力源になりたい」と、熱い思いと行動力エネルギーがいっぱいのかあちゃん達でした。

「とれたて市場ゆ～とぴや」で好評発売中です。ぜひ、かあちゃんの味を食べてみる価値あります。(まりちゃん記)

### 地元の宝 包みこみ

“ほっこり” かあちゃんの味届けます

農事組合法人あぐり西徳山加工部  
惣菜工房ひとめぼれ

## 第15回西徳山いけいけフェスタを開催しました

祝戸田駅開設100周年 がんばろう日本！心をひとつに





## 特集 『私の戸田駅』 .....いろいろな人に聞きました

### 思い出...その1

私は、戦時中(昭和17年から19年頃)の若い頃に徳山の工場(徳曹)に勤めていましたが(当時は農業をする人以外は皆働いていました)、通うのに戸田山から約1時間かけて戸田駅に行き、汽車に乗って通っていました。当時は少々の距離でも歩くのがあたりまえで、戸田駅に行く人が多くてぞろぞろと歩いていましたね。自転車で通うひとはまばらで、歩くのがごく普通でしたよ。

秋から冬にかけては日が落ちるのが早いので、戸田の町を過ぎたあたりに母親が迎えに来てくれていたのを覚えています。駅舎そのものは今と変わっていませんね。当時の戸田駅は、駅員さんが4~5人いらしたようで、特に朝と夕方の駅舎は多くの人でいっぱい賑やかでした。当時の交通手段は主に汽車で、バスは時たま湯野温泉から出るくらいで、あてにはありませんでした。

また、当時戸田駅は戦時中なので仕事だけでなく出征兵士の見送りの場で、婦人会の人、兵士の家族や近所の人たちがよく見送っていました。私の兄が出征したのが昭和18年のある日で、その日の出征兵士は4人。戸田駅前で兄が代表で「今日は見送りに来ていただきありがとうございます。お国のために頑張ります」と挨拶をしたのを覚えています。私は汽車が出発するときホームでちぎれんばかりに手をふりました。兄も窓から顔を出して手をふってくれましたが、あれが最後の別れとなりました。

戦後、兄の戦友が訪ねてきてくれて、戦死したときの様子を語ってくれました。輸送船で南方の戦地に向かった兄は、フィリピン沖のバシー海峡で敵潜水艦の攻撃により沈没したとのことでした。ぬるま湯の海の中でお互いに励ましあいながら浮かんでいたが、そのうち一人二人と沈んでいったとのことでした。やさしい兄でしたが、赤紙がきたときの兄は「とうとう来たか」と肩を落としていました。昔の若者はいやおうなく出征せねばならず、かわいそうでした。戸田駅で最後に見送った兄が忘れられません。  
(戸田在住 88歳女性)



### 思い出...その2 「戸田駅と...」

地元の駅に降り立つと、どこかほっとします。家でなく駅に着いただけでも「帰って来た」を実感できるからでしょうか。私の住まいは戸田駅が最寄駅です。幼い頃からずっとお世話になっています。今は無人の戸田駅ですが、私が幼い頃は駅員さんがいらっしゃいました。自動券売機もなく、窓口で駅員さんから切符を直接購入していました。幼い私は「切符を買うのは自分の仕事だ」とばかりに、窓口で背伸びして握りしめていた小銭を駅員さんに渡していました。窓枠の中でおじさんがスタンプを押したり、何やら作業しているのを見て自分もやってみたいと思ったり、小さな秘密基地のようなスペースに入りたいと思ったりしていました。

小学生当時、戸田駅にもキヨスクがあり、兄がそこで毎週ジャンプを買っていました。他店より少し抜け駆けして買えるというメリットもあり子供の頃の楽しみでした。家族ではなく友達と電車に出掛けられる事がうれしかった中学時代。通学で毎日のように利用した高校時代。懲りもせず、毎朝ダッシュして滑りこむように電車に乗る。無人駅が故に到着駅でようやく定期券を忘れた事に気付く。ぼんやりして次の駅まで行き過ぎる。...思い出すのは少し情けなく、でも懐かしくて笑えるそんな日常です。

無人駅になり、キヨスクがなくなり、落書きが増えた時、戸田駅を利用するのが寂しいと感じた時もありました。

でも今、駅を支える人達のお陰で、西徳山いけいけフェスタの開催や「ゆ~とぴや」の営業、整備されたロタリー、きれいな花壇、立派な御手洗い...、昔にはなかったものも沢山増えました。

自分が何をしてきた訳でもありませんが、地元の駅が大事にされていると思うだけで単純にうれしい気持ちになります。今までもこれからも日常の中にある駅が優しい場所であるように。いつまでも自分達を暖かく迎え、送り出してくれる場所であるように、利用する私達が大切にしていけると素敵だと思っています。

(夜市在住 20代女性)

切符1枚  
くださーい



## 西徳山まちづくりの会

編集後記

アランという人が、「幸福論」という本の中で、「幸福は伝播する。自分が幸福になることで周りの人もみんな幸せになる」。さらに、「幸福とは人から与えられるものではなく、自分から取りに行くものだ。いくら逆境の中にあっても幸せと感ずることが大事である。」と語っています。

先ごろブータン国王が来日されましたが、ブータンという国では国民総生産(GNP)ではなく国民総幸福度(GNH)というのを国の豊かさの尺度にしているそうです。経済を追い求めるだけではなく、心の豊かさを大切にしようということなのでしょう。

道元は、「知足」という教えを説いています。これは、「足るを知る」ということで、質素な生活であっても、幸せというものは存在するということなのでしょう。

このように、私たちの生活の中で幸せとは何かというものが問われているようです。

これからのまちづくりのキーワードは、この幸福という言葉のような気がします。

編集長 神本康雅

発行責任者

会長 酒井昭子

広報部長 石田真理子

西徳山まちづくりの会

ホームページ URL:

www.nishi-

tokuyama.gn.to

## シリーズ「名所・旧跡めぐり」

### しょうせんぼう 戸田の「昇仙峰」

昔、正仙坊という寺があり、それがいつのまにか昇仙峰となったそうです。山頂からは、大津島が目の前、晴れた日には国東半島まで瀬戸内海の島々が眺められます。高速道路のむこうに大平山、四熊ヶ岳も見えます。旧海軍の施設跡が点在しており戦争の歴史も感じさせられます。

高さは261m。なだらかな山なので、30分ぐらいで登れます。



頂上から徳山方面を望む



戸田の国道2号から見た昇仙峰

## 種から育てた苗で花壇作り 花いっぱい運動

周南市公園花とみどり課の企画「種から育てた苗で花壇作り」に応募しました。戸田駅入り口の信号の下や駅前の歩道、「ゆーとびや」前の駐車場に植えてあるパンジーやノースポールは、会員が種から育てたものです。小さな種をピンセットでセルトレーに蒔き、日光や水



花壇づくりの準備をする皆さん

の量に注意しながら、1ヶ月後にポットに植え替え、さらに1ヶ月後に定植したものです。この苗が春の花壇を彩ってくれることを願って、ビタミン愛を注いでいます。

わたちゃん 記

## お知らせ

西徳山まちづくりの会の全体会

原則として毎月第1と第3火曜日の19:30から、夜市公民館で開催します。興味のある方は遠慮なくご参加ください。

「てくてくウォーク」を開催します

1月15日(日)に戸田駅から四郎谷まで歩きます。戸田駅に9時50分集合。お弁当と水筒は持参してください。どなたでも参加できます。